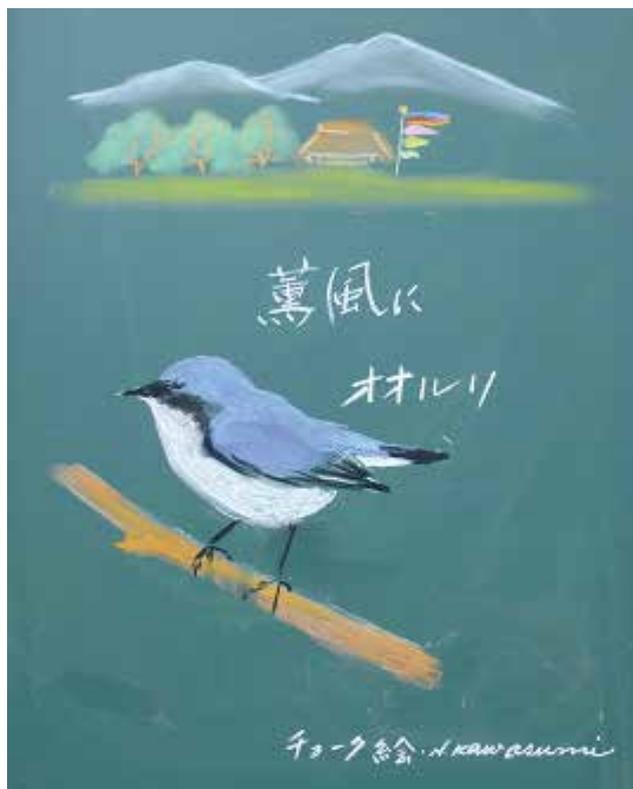


<0歳から100歳の方まで、みんなが先生です！>

薫風に オオルリ



薫風の候、若葉の美しい季節がまいりました。

足柄ふれあいの村では、恒例のこいのぼりがあがり、新緑の間に気持ちよさそうに泳いでいます。

五月は十日から十六日まで『愛鳥週間』です。村内では巣材の調達中でしょうか、わらや虫をくわえて飛ぶ姿をよく見かけます。野鳥のヒナはまだ上手に飛べない状態で巣立つことが多いのですが、そのようなヒナでも多くは親鳥がエサを運んだり、安全な場所へ導いたりして、最中なのだそうです。明らかに病気やケガではないヒナを迷子と思っただけで助けてしまうと、親鳥から引き離しかねません。

日本野鳥の会などでは、「ヒナを拾わないで！」キャンペーンを実施しています。左のチョークで描かれた絵の中の鳥は、きれいな青い色の羽と声の持ち主の、オオルリです。声だけで姿はなかなか現れませんが、今年は何回か見られるかな？

今年もごきげんよう

冬の間、村内で見かける花が少ない間は、春になったら、〇〇を見よう、〇〇に会いたい・・・と、思うものがたくさんあります。そろそろかな？とホタルカズラを探していると、例年とは少し離れたところで再会ができました。

カントウタンポポ、フデリンドウも数は少なくなっているようですが、定位置に来てくれました。ハナイカダはさっそく虫の訪問を受けています。無事に春を迎え、来てくれたたくさんさんの生き物たち。ようこそ、足柄ふれあいの村へ！



ホタルカズラ



カントウタンポポ



ハナイカダ



フデリンドウ

足柄自然観察会 5月1日 10:00～12:00

テーマ：愛鳥週間。花と虫と鳥と・・・どんな関係をもちながら過ごしているのでしょうか？

※ファミリーエデュケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催
※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村 (南足柄市広町 1507)
指定管理者：足柄グリーンビジネス・関東学院グループ
所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
子ども教育支援課
電話：0465-72-2010 FAX:0465-72-2013
URL: <http://www.ashigara-fureai.com/>

事務所への訪問者

ふれあいの村へは、利用者の皆さまをはじめとして、たくさんのお客様さまがいらっしやいます。本日訪問された、お客さまの内のお一人？は、左の画像の通りナナフシ（七節）でした。

ナナフシは、節足動物門昆虫綱ナナフシ目に属する昆虫の総称です。草食性で、木の形に擬態した姿が特徴です。『七節』の「七」とは「たくさん」の意味合いで、七つの体節があるわけではないようです。老若男女に人気のある職員の腕が特に気に入ったようで、長時間の滞在でした。



★フィールドワーク★

自然の生活とは？

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。



ナナホシテントウ

今年の「自然のたより」の写真は、自然が大好きな職員が協力し合い、その時々村内の昆虫や植物を写しています。

自然がただ美しいだけのものではないことを、5年前の東日本大震災は教えてくれました。また、このたびの熊本地震では多くの方々が被災し、ご苦労されています。

被災された皆さんと救助・援助にあたられている方々のご無事とご安全を、遠く足柄の山中よりお祈りしております。



コナラ



ブナ



ムラサキケマン



ホウチャクソウ



カタバミ



キランソウ